

# 防災 減災 知恵袋

## Vol.35 家庭の地震対策していますか？ ～家具の固定、置き方を工夫しよう～

最近日本各地で地震が発生し、不安に思っている方もいると思います。地震が発生したときには、倒れてきた家具で下敷きになって亡くなったり、大けがをしまう可能性があります。

大地震が発生したときには「家具は必ず倒れるもの」と考えて、家具の固定や置き方を工夫しましょう。



過去の防災・減災知恵袋も市 HP で確認できます。

問 防災安全課 内線 2135



## ～家具をチェックしてみよう～



- 家具が転倒しないよう、L型金具や突っ張り棒などで家具を固定しましょう。
  - 寝室や子ども部屋には、できるだけ家具を置かないようにしましょう。置く場合も、なるべく背の低い家具にしましょう。
  - 家具が倒れたときにドアや避難経路をふさいだりしないよう、家具の向きや配置を工夫しましょう。
  - 台の上に乗せたテレビやパソコンが、地震の揺れで落ちてくる可能性があります。ゴムシートなどですべり止め対策をしたり、枕の近くに置かないよう気をつけましょう。
- ※避難の時のために、手の届くところに懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えておきましょう。